

事 務 連 絡

平成29年5月19日

都道府県下水道担当課長 殿  
政令指定都市下水道担当課長 殿  
（上記、各地方整備局経由）  
市町村下水道担当課長 殿  
（上記、各都道府県経由）  
日本下水道事業団事業課長 殿  
都市再生機構下水道担当チームリーダー 殿

国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部  
下水道事業課 事業マネジメント推進室 課長補佐

### シールド工事における安全対策の徹底について

平成29年1月20日、大阪市において、シールド工法により下水管渠を築造する建設工事に伴う道路陥没が発生しました。

この事故を受け大阪市では、事故原因の特定と再発防止策について、専門家による技術的な見地から検討を行っておりましたが、この度、その検討結果が下記のとおり公表されましたのでお知らせします。

同種工事の実施にあたっては、本検討結果も参考にしながら、引き続き工事現場の状況に応じた安全確保など、事故防止に万全を期すようお願いいたします。

#### 記

#### 1. 検討結果等の公表アドレス（大阪市ホームページ）

<http://www.city.osaka.lg.jp/hodoshiryo/kensetsu/0000399648.html>

#### 2. 公表内容

##### 1) 事故の発生原因

事前調査で地層の急変や地中障害物の存在、位置を十分に把握できていなかったことにより、地盤改良が不十分となったため。

##### 2) 再発防止

- ・シールド工事の設計及び施工管理にあたっては、地層の急変している恐れのある地域では、その影響を考慮すること及び地中障害物等の十分な調査を徹底する。
- ・異常出水や周辺地盤の変状など道路陥没等の事故発生が予見される場合には、発注者・受注者及び設計コンサルタントによる技術会議を開催し、必要に応じて外部有識者（専門家）の見解も踏まえたうえで、慎重に対応を検討し安全に十分配慮する。

以上